

80 日本航空電子工業株式会社、山形航空電子株式会社【山形県】

「ものづくりマイスター」社員が、高校・団体への「技能検定」受検指導

34年前に山形・新庄市へ移転。出羽富士と呼ばれる鳥海山が望める風光明媚な自然豊かな土地で、環境保全活動に取り組みながら、段階的に工場を拡張し、設備投資や従業員の雇用などを通じ、永年にわたる地域への貢献。高校・団体への「技能検定」受検指導にも取り組んでいる。

事業背景

山形航空電子株式会社の前身である株式会社富士工業（本社・山梨県上野原市）が1980年、現所在地である工業団地へ移転。1988年社名を「山形航空電子（株）」と改め本社機構を山形県新庄市に移転した。移転の理由は生産拡大に伴う人材確保のため。近郊の協力会社を活用し、地元産業とも関係が深い。

技術者の採用背景

- 技術者は理工系大学への求人活動と、ハローワーク等を通じた求人活動を行っている。
- 地元比率は91%。
- 山形大学とインターンシップ等で関係あり。
- ITエレクトロニクス業界OBの雇用はない。

地域振興活動

■県内の高校・団体への「技能検定」受検指導

次世代を担う若者たちに、生産現場見学の機会を設けると共に、日本のものづくり技能向上支援を実施。

近年、工業系の高校でも機械保全の取り組みが活発になっており、職業能力開発協会に登録している「ものづくりマイスター」社員（機械保全特級取得者）を、工業系の高校3校に指導者として派遣している。他に「（公財）庄内地域振興センター」主催の受験指導としても、毎年「ものづくりマイスター」社員を派遣、県内地域の技能向上を手伝っている。

■工場拡張などによる地域経済への貢献

航空電子グループのコネクタ主要生産拠点として、1980年以降、現在まで、段階的に工場の拡張を図っている。直近では2013年に第一工場棟（延床面積8,833㎡）を増築。工場拡張に併せ、プレス、モールド、組立機などの設備投資や従業員の雇用などを通じ、永年にわたり地域への貢献に努めている。

■環境保全活動

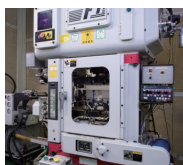
社屋の北側には出羽富士と呼ばれる鳥海山が望め、東側には神室山系が連なり風光明媚な場所にある。このような自然環境の豊かな当地で、グリーン調達並びに製品の開発段階から環境負荷の低減を図り、地球温暖化防止、省資源、化学物質の削減、廃棄物の3R（リデュース・リユース・リサイクル）に優先的に取り組むなど、環境保全活動に力を入れている。



高校での指導風景



山形航空電子外観



プレス機



成形機



組立機

日本航空電子工業株式会社 経営企画部 <http://www.jae.com>

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 1-21-2 Tel.03-3780-2721 / Fax.03-3780-2733 / e-mail : jaeinfo@jae.co.jp

■従業員数：336名（2014 / 3 / 末現在）

■国内の生産拠点、研究開発拠点の全従業員数：2,938名（2014 / 3 / 末現在）